

『言語文化と日本語教育』投稿論文チェックリスト

投稿資格	○印
(1) 本年度の会費を投稿前に納入済みである。(共著の場合は、全員が会員であること。)	

倫理的配慮	○印
(1) この論文は未公開で(学会発表を除く)、他の学術誌に二重投稿していない。	
(2) データ収集等の過程で倫理的配慮が必要な場合、その旨が本文に具体的に説明されている。	
(3) 必要に応じ、データや本文中に出てくる個人が特定されないよう万全の対策がなされている。	
(4) 引用した図表、研究において援用した尺度やテスト等がある場合、投稿者の責任の下著作権所有者を確認し、論文に明記している。	
(5) 著作権使用の許諾が必要なものに対し、許諾が得られることを確認した。	

論文の書式	○印
(1) 研究会ウェブサイトからダウンロードした書式を使用している。	
(2) MS・Word 形式のファイル A4 版横書き 40 字×39 行×1 段組みとなっている。	
(3) 規定のページ数(研究論文、調査・実践報告は 18 枚、研究ノート、教育事情報告、書評は 10 枚、文献紹介は論文が 2 枚、書籍が 5 枚)に収まっている。	
(4) 和文要旨は 40 字×39 行以内に収まっている。	
(5) キーワードは、5 項目以内になっている。	
(6) 原稿は、論文タイトル・要旨・キーワード・本文・注(必要に応じて)・参考文献・資料・英文タイトル・英文要旨・英文キーワードの順番で配列されている。	

論文の体裁	○印
(1) 句読点は、「、」、「。」で統一されている。	
(2) 英数字は半角。本文中で使用される()は全角になっている。	
(3) 各章の見出しは、和文: MS ゴシック 9 ポイント(太字にしない)、欧文: Arial 9 ポイント(太字にしない)で、「見出し 2」になっている。	
(4) 本文は、和文: MS 明朝 9 ポイント、欧文: Times New Roman 9 ポイントになっている。	
(5) 誤字・脱字がない。	
(6) 表記が統一されている。例)「行なう、行う」をいずれかに統一	
(7) 論文中に投稿者の特定につながる記述が含まれていない(投稿者の氏名・所属、等)。	
(8) 図表は、表 1、図 1 のように通し番号がつけてある。	
(9) 図表のタイトルは和文: MS ゴシック 9 ポイント(太字にしない)、欧文: Arial 9 ポイント(太字にしない)になっている。	
(10) 表番号と表題は表の上で中央寄せ、図番号と図題は図の下に中央に示している。	
(11) 本文中の引用と参考文献リストが対応している。	
(12) 参考文献のリストは、日本語文献と外国語文献をそれぞれまとめ、日本語文献、外国語文献の順に挙げている。	
(13) 日本語文献は第一著者の姓の五十音順、外国語文献は第一著者の姓のアルファベット順に配列している。	
(14) ネットの情報の場合、作成者、タイトル、URL、アクセス日の順になっている。	

必要な添付書類	○印
(1) 投稿応募フォーム	
(2) 原稿本体	
(3) 「再査読」による再投稿の場合、査読者のコメントに対する修正内容を示した回答集	
(4) 投稿論文チェックリスト	

上記の項目について、第一執筆者が責任を持って、確認したことを証明いたします。

記入日: 年 月 日

第一執筆者氏名: